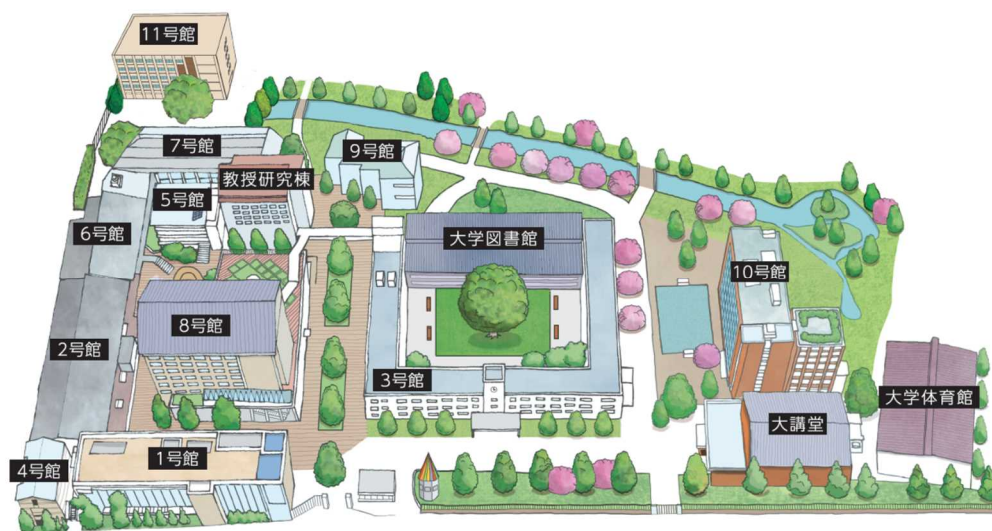


武蔵大学学内バリアフリー状況一覧表(2023年7月現在)



	出入口の状況			昇降		視覚障害者誘導用ブロック	車いす用の座席がある教室※3
	だれでもトイレ	段差	自動ドア※1	車いす対応エレベーター※2	階段手すり		
1号館	○	フラット	○	○	○	○	○
3号館	○	階段/スロープ	△	○	○	×	△
5号館	○	フラット	○	△	○	×	-
6号館	○※4	フラット	△	○	○	×	○
7号館	○※4	フラット	△	○	○	×	△
8号館	○	階段/スロープ	△	○	○	○	○
9号館	×	階段/スロープ	○	△	○	×	△
10号館	○	フラット	○	○	○	×	-
11号館	○	フラット	○	○	○	×	△
教授研究棟	×	階段/スロープ	×	△	○	×	-
大講堂	×	階段/スロープ	×	×	○	×	-
大学体育館	×	階段/スロープ	×	×	×	×	-
大学図書館(本館)※5	○	フラット	○	△	○	×	-

※1 凡例

○:自動ドアがある。△:自動ドアと手動ドアがある。×:手動ドアのみである。

※2 凡例

○:バリアフリー設備のあるエレベーターである。△:エレベーターはあるが、利用者の状況に応じて確認が必要である。

×:エレベーターがなく、階段のみである。

※3 凡例

○:車いす用座席がある。△:車いすの形状に応じて教室の状況等確認が必要である。-:正規の授業に使う教室がない。

※4 だれでもトイレについて

6号館のだれでもトイレは7号館と近接しているため1つを兼用として表記した。

※5 大学図書館本館は表のとおり。洋書プラザについての詳細は、大学図書館に要問合せ。

武蔵大学フロア別だれでもトイレの一覧(2023年7月現在)

本学では、「だれでもトイレ(ALL Genders Restroom)」を設置し、ピクトグラムを表示している。(右写真参照)
だれでもトイレは各建物によって、設備が異なる。



		音声ガイド※1	自動ドア	手すり	点字※2	温水洗浄便座	オストメイト	ベビー用具	内部の直径※3	備考
1号館	B1階	×	×	○	○	○	○	○ ベビーチェア	150 cm以上	背もたれ付き便座
1号館	1階	×	×	○	○	○	×	○ ベビーチェア	150 cm以上	背もたれ付き便座
3号館	1階	×	×	○	○	○	○	○ ベビーチェア	110 cm	着替え台
3号館	3階	○	○	○	○	○	×	×	150 cm以上	荷物台
5号館	1階	○	○	○	○	○	○	○ ベビーチェア	150 cm以上	背もたれ付き便座
6号館	1階	×	×	○	○	○	×	×	150 cm以上	半屋外、パネルヒーター
8号館	1階	×	×	○	×	×	×	×	150 cm以上	
8号館	4階	×	×	○	×	×	×	×	150 cm以上	ドアが折れ戸
10号館	1階	×	×	○	○	×	×	○ ベビースーツ	150 cm以上	
11号館	1階	○	○	○	○	○	○	○ ベビースーツ	150 cm以上	着替え台、荷物台
11号館	3階	×	×	○	○	○	×	×	150 cm以上	ドアが折れ戸
11号館	4階	×	×	○	○	○	×	×	150 cm以上	ドアが折れ戸

※1 凡例

○:自動ドア開閉時に、音声ガイドが流れる ×:音声ガイドがない

※2 凡例

○:温水便座操作パネル、自動開閉ドアなどに点字がついている。×:点字がない

※3 トイレ内の横幅について

国土交通省「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準(2021)」において、車いす利用者用便房内の直径は150 cm以上、条件により180 cm以上あると望ましいとしている。

そのため、本調査においてはだれでもトイレ内の直径が150 cm以上あるかを基準とした。